



# 平成24年度 成人式

つなぐ  
「繋」-hand in hand-

平成24年度成人式が1月13日、市文化会館（Zホール）で開催されました。青空のもと、出席したのは1,134人。新たな門出となったこの日、新成人は大人としての自覚と責任を持ってこれからの人生を歩んでいくことを誓っていました。

「心を伝える成人式」として、全国的にも注目を集め、毎年の高い出席率にもつながっています。ことしは、「繋 - hand in hand -」をテーマに掲げ、新成人が企画運営した記念行事では、新成人の家族が幼い頃のエピソードなどを朗読。新成人は、家族への感謝のメッセージを一筆箋いっぴつせんにしたためていました。



1 市民憲章の唱和と市民の歌を斉唱する新成人 2 司会進行も新成人の役割 3 4 新成人を代表して、誓いの言葉を述べた梅原祐也さん（江刺区）と岩淵里奈さん（前沢区） 5 生演奏でのやさしい調べにのせ、我が子へのメッセージを送る新成人の家族 6 7 家族への感謝の言葉をメッセージに





# 元禄 花舞台

笑門には福が来る

第5回奥州市民★文士劇  
「元禄花舞台」笑う門には福が来る」は1月26日と27日、江刺体育文化会館（ささらホール）で上演されました。  
今回の公演は、東日本大震災の影響もあり、2年ぶりの開催。計3回の公演を約1500人が鑑賞しました。  
舞台は、江戸中期、仙台藩伊達領北辺の地・岩谷堂要害。仙台藩の管理下にある自分の立場と屈辱な日常にうんざりしていた当主の伊達村隆が、要害を乗っ取り岩谷堂の征服を企てる浪人たちから、愛する故郷を守ろうと立ち上がる感動の物語です。役者のユーモアたっぷりの演技の中には、地域愛、夫婦愛などを描写する場面も多く、笑いあり涙ありの舞台に、来場者は大きな拍手を送っていました。



1 伊達村隆（右）は、家臣たちと酒浸りの日々。しかし、これには村隆の考えがあつてのことだった 2 村隆の妻・清姫は、乱れた生活と自分から心が離れていく夫を思い、苦悩する 3 岩谷堂要害に忍び込んだ浪人たち。観客の笑いを誘うユーモアあふれるコント仕立ての演技 4 浪人たちとの戦い。迫力あるシーンに観客は固唾を飲んだ 5 浪人たちを成敗した村隆。当主として岩谷堂の発展を誓う 6 屋敷での盛大な花見の宴のワンシーン。踊りなどが繰り広げられた 7 グランドフィナーレ。全役者が勢ぞろい



【テレビ放映】

2月24日(日)午後2時半～3時54分  
IBC岩手放送

